

資料28：名古屋産業大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科通信教育課程 時間割 (例)

表 1：通信教育課程 (前期) 時間割						
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1 限 9:00～10:30						
2 限 10:40～12:10						
3 限 13:00～14:30						
4 限 14:40～16:10						
5 限 16:20～17:50						
6 限 18:30～20:00	ゼミナールA (赤松)	ゼミナールB (岩本)		ゼミナールA (岩本)	ゼミナールB (赤松)	情報マネジメント演習 (赤松・河村)
						環境マネジメント演習 (岡村・伊藤)
						人材マネジメント演習 (菅坂・傍嶋)
7 限 20:10～21:40	ゼミナールB (岩本)	ゼミナールA (赤松)		ゼミナールB (赤松)	ゼミナールA (岩本)	
	現代ビジネス演習 A (赤松)	現代ビジネス演習 A (岩本)		現代ビジネス演習 A (菅坂)	現代ビジネス演習 A (岡本)	

表2：通信教育課程（後期）時間割

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限 9:00～10:30						
2限 10:40～12:10						
3限 13:00～14:30						
4限 14:40～16:10						
5限 16:20～17:50						
6限 18:30～20:00	ゼミナールA（赤松）	ゼミナールB（岩本）		ゼミナールA（岩本）	ゼミナールB（赤松）	
7限 20:10～21:40	ゼミナールB（岩本） 現代ビジネス演習B（赤松）	ゼミナールA（赤松） 現代ビジネス演習B（岩本）		ゼミナールB（赤松） 現代ビジネス演習B（晋坂）	ゼミナールA（岩本） 現代ビジネス演習B（岡本）	

資料29

オンデマンド型の視聴動画サンプルのスクリーンショット

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

— 教養教育科目 —

**イングリッシュコミュニケーション I**

第〇回  
英語フレーズの意味と使い方を学ぶ (1)

図1: 表紙

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

**What happened to your sofa?**  
あなたのソファどうしたの?

What happened = 何が起ったの? どうしたの?  
to your sofa = あなたのソファに

図2: 英語フレーズの解説 1

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

**I spilled coffee on it.**  
コーヒーをこぼしちゃったんだよね。

I spilled coffee = コーヒーをこぼした  
on it = ソファに

図3: 英語フレーズの解説 2

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

**How did it happen?**  
どのようにしてそれは起ったのですか?

How did it happen? = (特定の状況や出来事が)  
どのようにして起ったのかを尋ねる際に使われる

図4: 英語フレーズの解説 3

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

**I was carrying a cup of coffee, and I tripped.**  
コーヒーのカップを運んでいて、  
躓きました。

I was carrying = 持っていて、(持ち) 運んでいて、  
I tripped = 躓いた

図5: 英語フレーズの解説 4

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

それではロールプレイ英会話レッスンです  
滑らかに言えるようになるまで  
繰り返し練習してみてください

図6: ロールプレイ英会話レッスン開始

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

先生

**What happened to your sofa?**  
あなたのソファどうしたの?

図7: ロールプレイ (先生の発声 1)

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

英語で発声してください!

あなた

**I spilled coffee on it.**  
コーヒーをこぼしちゃったんだよね。

図8: ロールプレイ (学生の発声 1)

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

先生

**How did it happen?**  
どのようにしてそれは起ったのですか?

図9: ロールプレイ (先生の発声 2)

NAGOYA SANGYO UNIVERSITY 英語フレーズの意味と使い方を学ぶ 1

英語で発声してください!

あなた

**I was carrying a cup of coffee, and I tripped.**  
コーヒーのカップを運んでいて、  
躓きました。

図10: ロールプレイ (学生の発声 2)

## 資料27

## 名古屋産業大学バーチャルキャンパスのスクリーンショット



図1: 名古屋産業大学バーチャルキャンパス (入口)

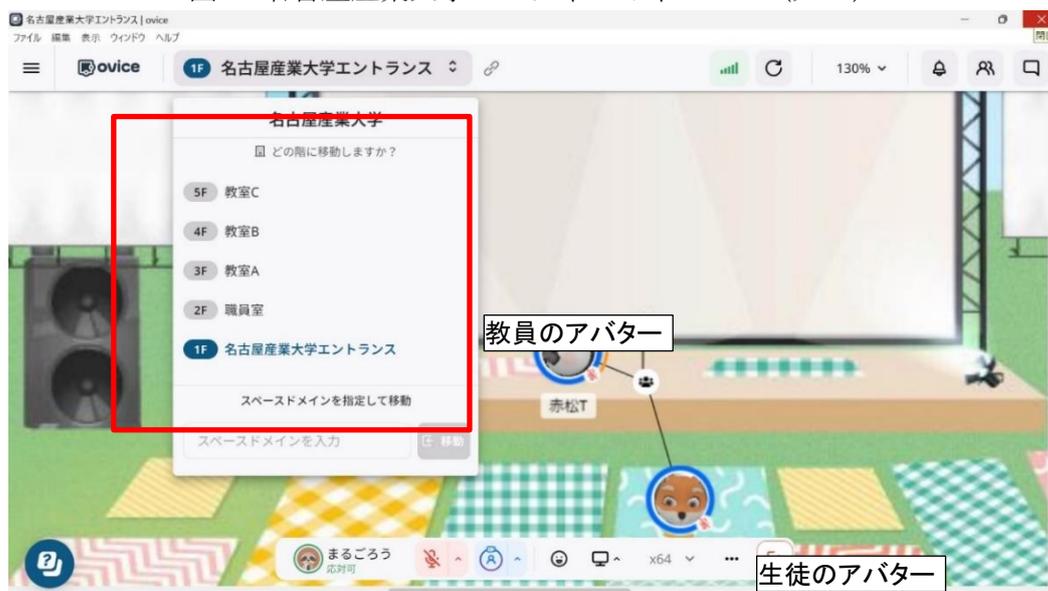


図2: バーチャルキャンパスの構成例 (5F建てビル)



図3: 教室でのグループワークのスペース



図4: 参加者のビデオ/アバター表示  
(手を振ることで自動的に発言者や挙手者のビデオ表示する設定)

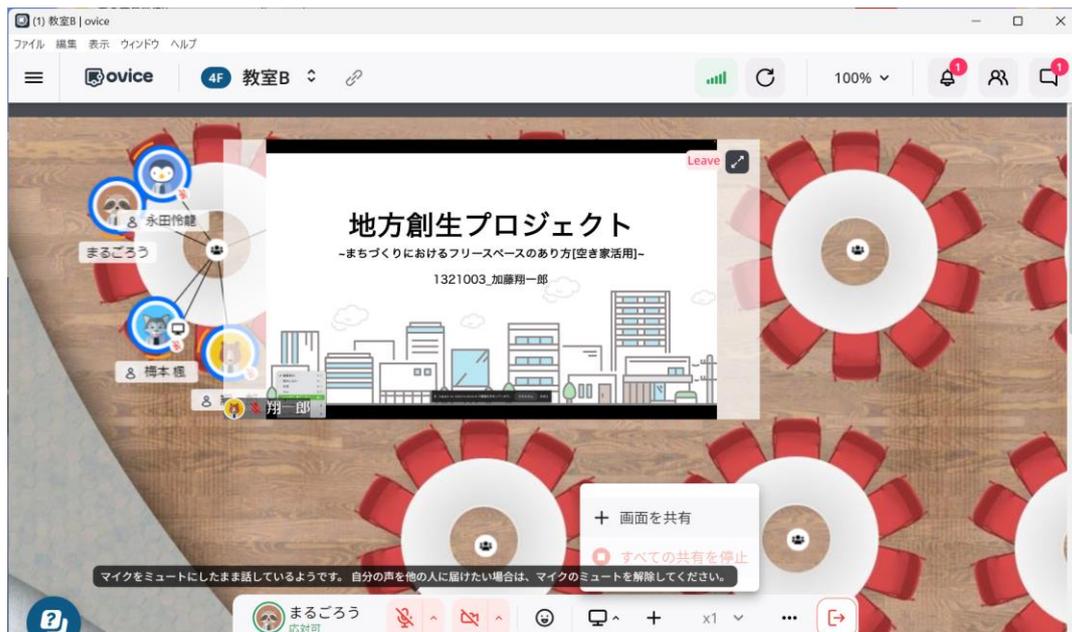


図5: 資料の共有による説明や発表

## 資料30

## 通信教育課程記述式問題の評価基準表の例

数学の記述式問題として、以下のような問題を考える。

問題： $f(x)=x^3-6x^2+9x+2$  の極値を求めよ。

この問題の評価基準表のサンプルを示す。

	評価項目	得点	説明
1	微分計算	2	一次微分 $f'(x)=3x^2-12x+9$ が正しく計算されている。
2	臨界点の導出	3	一次微分をゼロとおき、臨界点 $x=1$ および $x=3$ を正しく求めている。
3	二次微分計算	2	二次微分 $f''(x)=6x-12$ が正しく計算されている。
4	極値の判定	3	二次微分の符号に基づき、 $x=1$ で極小値、 $x=3$ で極大値と正しく判定している。
5	極値の値の計算	2	極小値 $f(1)=6$ 、極大値 $f(3)=-4$ を正しく計算している。
	合計	12	

## 通信教育課程記述式問題の評価基準表（例：小論文）

小論文の記述式問題として、以下のような問題を考える。

問題：「AI技術の発展が私たちの生活に与える影響」について、あなたの意見を述べなさい。以下の点に触れながら、800字以内で論じなさい。

1. AI技術の具体的な応用例を挙げる。
2. その応用例が社会や個人に与えるメリットとデメリットを述べる。
3. あなたが考えるAI技術の未来について予測し、その上で取るべき対策を提案する。

この問題の評価基準表のサンプルを示す。

	評価項目	得点	説明
1	内容の充実度	30	- AI技術の具体的な応用例が明確かつ具体的に述べられている。 - メリットとデメリットがバランスよく考察されている。 - 未来予測と対策が論理的で具体的である。
2	論理の一貫性	20	- 論旨が明確であり、一貫している。 - 各段落が論理的に繋がっている。 - 主張が明確で、適切に支持されている。
3	説明の明瞭さ	20	- 説明が明確で、読者にとって理解しやすい。 - 専門用語の説明が適切である。
4	構成と段落	10	- 適切な段落構成がなされている。 - 序論、本論、結論が明確に区別されている。
5	言語表現	10	- 適切な語彙と文法が使われている。 - 誤字脱字が少ない。
6	独自性	10	- 独自の視点や考え方が示されている。
	合計	100	

## 資料 2 1

## 競合校との比較分析-入試(受験時期、入学手続きとの関係)

名古屋産業大学	総合型選抜/学校推薦型選抜/シニア・社会人/帰国生徒/外国人学生				
	募集期間	出願期間	合否通知	入学手続締切日	募集定員
	第1期	11/1(金)～11/28(木)	12/9(月)	12/23(月)	40名
	第2期	11/29(金)～1/9(木)	1/20(月)	2/3(月)	40名
	第3期	1/10(金)～2/6(木)	2/17(月)	3/3(月)	35名
	第4期	2/7(金)～3/6(木)	3/17(月)	3/24(月)	35名
	第5期	3/7(木)～3/25(火)	3/27(木)	3/28(金)	30名
	第6期	5/9(金)～6/5(木)	6/16(月)	6/26(木)	20名
※第6期入試は総合型選抜、シニア・社会人、帰国生徒、外国人学生入試試験のみになります。					
東京通信大学	入試区分	募集期	出願期間	合否通知日	
	一般選抜1次募集 【専願】 【併願】	1期	8月2日(水)～8月31日(木)	9月28日(木)	
		2期	9月1日(金)～10月3日(火)	11月1日(水)	
		3期	10月4日(水)～11月7日(火)	11月30日(木)	
		4期	11月8日(水)～12月13日(水)	1月17日(水)	
	一般選抜2次募集 【専願】 【併願】	1期	12月14日(木)～1月16日(火)	2月7日(水)	
		2期	1月17日(水)～2月6日(火)	2月27日(火)	
		3期	2月7日(水)～3月1日(金)	3月19日(火)	
	入試区分	募集期	出願期間	合否通知日	
	指定校推薦入試		11月8日(水)～12月13日(水)	1月17日(水)	
指定企業・団体推薦入試		11月8日(水)～12月13日(水)	1月17日(水)		
※入学手続きに関しては募集要項には指定期日までとしか記載がなし					
産業能率大学	摘要	入学志願書(紙)の出願	ネットによる出願		
	出願期間	1月10日～4月30日まで	1月10日～4月26日まで		
	※募集要項には入学手続きに関して、出願時に学費等や必要書類の提出の記載があり				

新潟産業大学	総合型選抜/社会人選抜				
	募集期間		出願期間	合否通知	入学手続締切日
	総合型	社会人			
		第1期	8/1(火)～9/14(木)	9/21(木)	10/5(木)
	第1期	第2期	9/15(金)～10/2(月)	10/10(火)	10/23(月)
	第2期	第3期	10/3(火)～10/31(火)	11/7(火)	11/21(火)
	第3期	第4期	11/1(水)～11/30(木)	12/7(木)	12/21(木)
	第4期	第5期	12/1(金)～1/4(木)	1/11(木)	1/25(木)
	第5期	第6期	1/5(金)～1/31(水)	2/7(水)	2/21(水)
	第6期	第7期	2/1(木)～2/21(水)	2/28(水)	3/13(水)
	第7期	第8期	2/22(木)～3/13(水)	3/21(木)	3/28(木)
	学校推薦型選抜				
	募集期間		出願期間	合否通知	入学手続締切日
	第1期				
	第2期		11/1(水)～11/30(木)	12/7(木)	12/21(木)
	第3期		12/1(金)～1/4(木)	1/11(木)	1/25(木)
	第4期		1/5(金)～1/31(水)	2/7(水)	2/21(水)
	第5期		2/1(木)～2/21(水)	2/28(水)	3/13(水)
	第6期		2/22(木)～3/13(水)	3/21(木)	3/28(木)
	大学入学共通テスト利用選抜				
募集期間		出願期間	合否通知	入学手続締切日	
第1期					
第2期		2/1(木)～2/21(水)	2/28(水)	3/13(水)	
第3期		2/22(木)～3/13(水)	3/21(木)	3/28(木)	

※各大学の情報については各大学のホームページより調査（  
2023年12月調べ）

## 名古屋産業大学 通信教育課程委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、名古屋産業大学現代ビジネス学部現代ビジネス学科におく通信教育課程委員会（以下、委員会という）に関する必要事項を定める。

(所掌事項)

第2条 委員会は通信教育課程（以下、本課程という）の次の事項について報告・協議を行う。

- (1)教育課程に関する事項
- (2)学生の入学、退学、休学、復学、留学、除籍及び賞罰等学生の身上に関する事項
- (3)学生の試験及び卒業に関する事項
- (4)学生指導及び学生生活に関する事項
- (5)学生の進路に関する事項
- (6)授業コンテンツ等の教材に関する著作権等の知的財産権に関する事項
- (7)その他本課程の教育及び運営に関する事項

(組織)

第3条 委員会は、本課程の基幹教員により構成する。

(議長)

第4条 議長は本課程の課程長とする。

(会議の開催)

第5条 委員会は次のとおり開催する。

- (1) 毎月1回定例会議
- (2) 課程長が召集した時

(会議の記録)

第6条 委員会における協議事項及び報告事項は記録して保管する。

(構成員以外の出席)

第7条 議長が必要と認めた場合には、構成員以外の者を出席させ、意見を述べさせることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は通信教育課程事務局が行う。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、学長の承認を得て行う。

附 則 この規程は、令和7年4月1日から施行する。

## 授業コンテンツレビューチェックリスト

科目名	
レビュー日	令和 年 月 日
レビュー担当者	

### ◆レビューの目的

通信教育の講義実施に際し作成した教材について考慮すべきポイントを「チェックリスト」としてまとめ、レビュー者が点検を行い、教材の改善を図っていくことで、適切な講義運営と全般的な教材の質の向上を目指します。

### ◆本チェックリスト利用上の注意点

本チェックリストは、教材作成を行う上で作成者自らが最低限考慮すべきポイントがクリアされているかを確認する事ができるようにチェックリスト形式でまとめたものです。また、比較・評価を目的としたものではありません。

分野	項目	チェック内容	チェック (✓)	指摘事項(あれば)
1. 表現・内容の適切性	(1)	15分×4回の構成になっているか		
	(2)	講義内容はシラバスに合致しているか		
	(3)	誤字、脱字がないか。		
	(4)	文字の大きさや図表などは見やすく作成されているか		
	(5)	専門用語、難解な用語については説明を付す等の配慮がなされているか		
	(6)	差別用語、放送禁止用語等、不適切なワードは使用されていないか		
	(7)	特定の事業者・団体やサービスについての宣伝や中傷になっていないか。		
2. 著作権の配慮	(8)	授業を行うのは教材を作成した本人か。		
	(9)	引用する情報の出典元が明らかになっているか。		
	(10)	すでに公表されている著作者か。		
	(11)	授業で必要とする適切な範囲・限度(必要部分)の複製か。		
	(12)	著作権者の利益を害する内容でないか。		
3. 映像の状態	(13)	画像は乱れていないか		
	(14)	音声は問題ないか、雑音等入っていないか。		
自由記述欄				